大分市教育センター
ICT活用レター

令和６年度
Vol. 6
通算８７号

2024. 7. 4 発行

◇夏季休業中の端末活用について

日常的に端末を持ち帰る学校が増えてきました。

◇端末持ち帰りの目的
- 学習支援
- 児童生徒の情報活用能力の育成
- 病気や不登校、災害等で児童生徒が学校に通えない状況になった場合の学びの継続

「学習支援」としては、現在、デジタルドリルの試用を行っています。モバイルルータの貸し出しも可能ですので夏季休業中に、既習内容の復習等に活用してください。

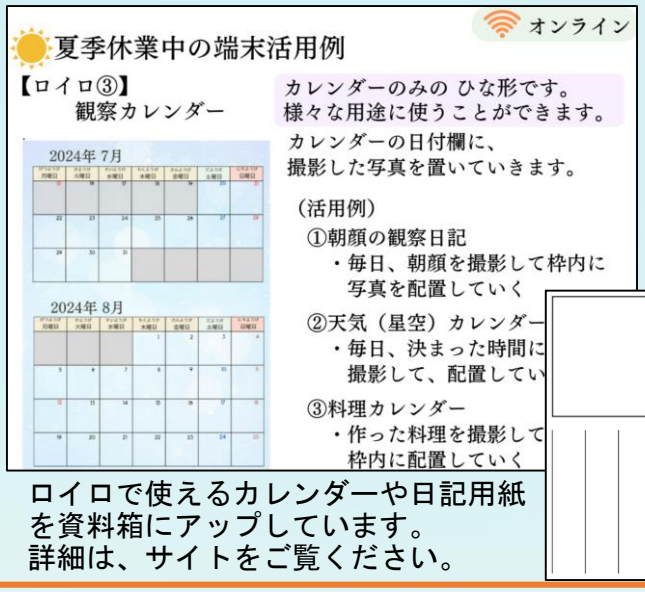
「情報活用能力」の育成としては、児童生徒自身が様々な機能を活用することが必要です。右で紹介している絵日記作成や、タイピング練習等にじっくり取り組む機会にして下さい。

児童生徒が学校に通えない状況になっても学びを継続するために、端末は大きな役割を果たします。「終業式から登校日まで」「登校日以降、始業式まで」等、期間を区切りながらでも、持ち帰りを進めていきましょう。

大分市ICT活用支援サイトに、端末持ち帰りに関するページを作成しています。
- 家庭でのルール作り
- オフラインでの活用事例
- オンラインでの活用事例

等を掲載していますので、ぜひ、活用してください。

支援サイト



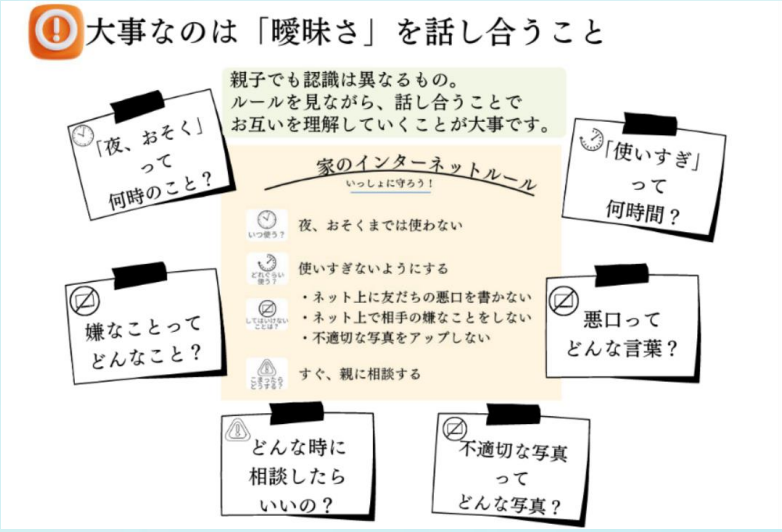
ロイロで使えるカレンダーや日記用紙を資料箱にアップしています。
詳細は、サイトをご覧ください。

◇夏季休業前に確認したいこと

夏季休業中は、児童生徒がインターネットに触れる機会が多くなります。大分県が実施した 令和５年度「青少年のネット利用実態調査」によると、小学生の92.6%、中学生の 99.2%が、インターネットに接続できる機器を持っていると回答しています。（ゲーム機・テレビを含む）

子どもたちをトラブルから守るために、夏季休業前に、家庭でのルール作りとその確認を行うことが重要です。

家庭でのルール作りのポイントは、「曖昧さを話し合うこと」です。「使いすぎって、何時間？」など、親子で認識の異なる部分を話し合いながら、お互いを理解していくことが大事です。大分市ICT活用支援サイトに資料をアップしていますので、ご活用ください。



◇ＩＣＴ活用講座の二次募集を行います

大分市教職員研修「情報教育研修　ＩＣＴ活用講座」に本当に多くの先生方に申し込んでいただきました。

「決定通知」と「駐車券」を送付していますので、確認をお願いします。

「気付いた時には〆切を過ぎていた」という連絡もいただいていますので、二次募集を行います。

参加申し込みは、下記二次元コードから
- 各自で申請できます。
  ※管理職に参加の可否を確認してください。
- ７月１７日（水）までに申請してください。

※定員になった講座は順次、受付を停止します

※追加募集については令和6年7月4日付け教委セ第1022号にて通知済

HPには不掲載

◇モバイルルータの貸与について

６月にモバイルルータの貸与希望調査を行ったところ、多くの学校から申し込みをいただきました。

一旦、受付を締め切りましたが、「持ち帰る学年を増やしたい」「２学期から、持ち帰りを推進したい」という連絡もいただいていますので受付を継続します。

HPには不掲載

希望がある場合は、情報教育担当班に電話連絡の上、右二次元コードから申請してください。